

IHEAT(アイヒート)研修会(令和 7 年 1 月 15 日、28 日開催)

新たな感染症等による健康危機への平時からの備えとして、福島市の IHEAT 登録者(注釈 1)を対象にした研修会を初めて開催し、保健所職員等と一緒に、積極的疫学調査(注釈 2)の演習等を行いました。

・(注釈 1)「IHEAT」とは

感染症のまん延時等に地域の保健師等の専門職が保健所等の業務を支援する仕組みで、「Infectious disease Health Emergency Assistance Team」の略称。福島市の IHEAT 登録者は令和 7 年 1 月現在 20 名。(主な職種:保健師、看護師、薬剤師、作業療法士等)

・(注釈 2)積極的疫学調査とは

感染症法第 15 条に基づき、患者等に対し、感染症の発生状況、動向及び原因などを調べることで、今後の感染拡大防止策に用いることを目的として行われる調査。保健所では、医療機関等から感染症の発生届が出された場合に、患者とその濃厚接触者に対して行動歴や家族状況等の聞き取り調査を行う。

研修の概要

実施日時:

- 1.令和 7 年 1 月 15 日(水曜日) 13 時 30 分～16 時
- 2.令和 7 年 1 月 28 日(火曜日) 13 時 30 分～16 時 (両日とも同じ内容)

実施場所:

- 1.福島市保健福祉センター
- 2.福島市写真美術館(花の写真館)

参加人数:38 名(IHEAT 登録者 10 名 保健所職員等 28 名)

研修の内容

1. 講義:

「IHEAT の制度について」

「新興感染症等の健康危機発生時の保健所体制について」

「感染症に関する基本的な知識」

2. 演習:積極的疫学調査の方法

研修の風景



演習の様子



演習の様子